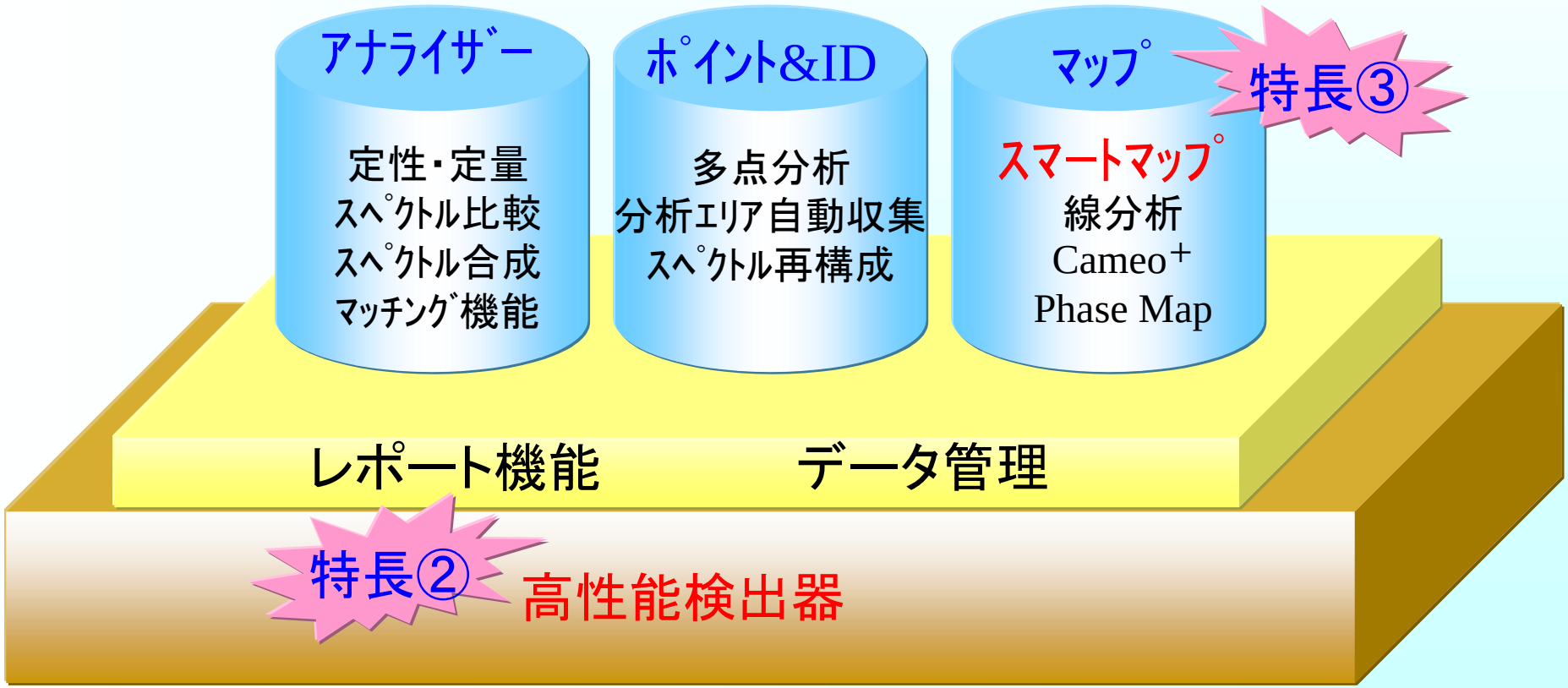
EMAX ENERGYシリーズ

HORIBA

特長①

取扱書不要のﾅﾋﾞｰｹﾞｰﾀ、ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ機能



特長1 わかりやすい分析操作

●ナビゲータ

操作フローが一目でわかる操作ボタン

●アドバイザー

バブルヘルプなど充実したヘルプ機能。

ナビゲータ

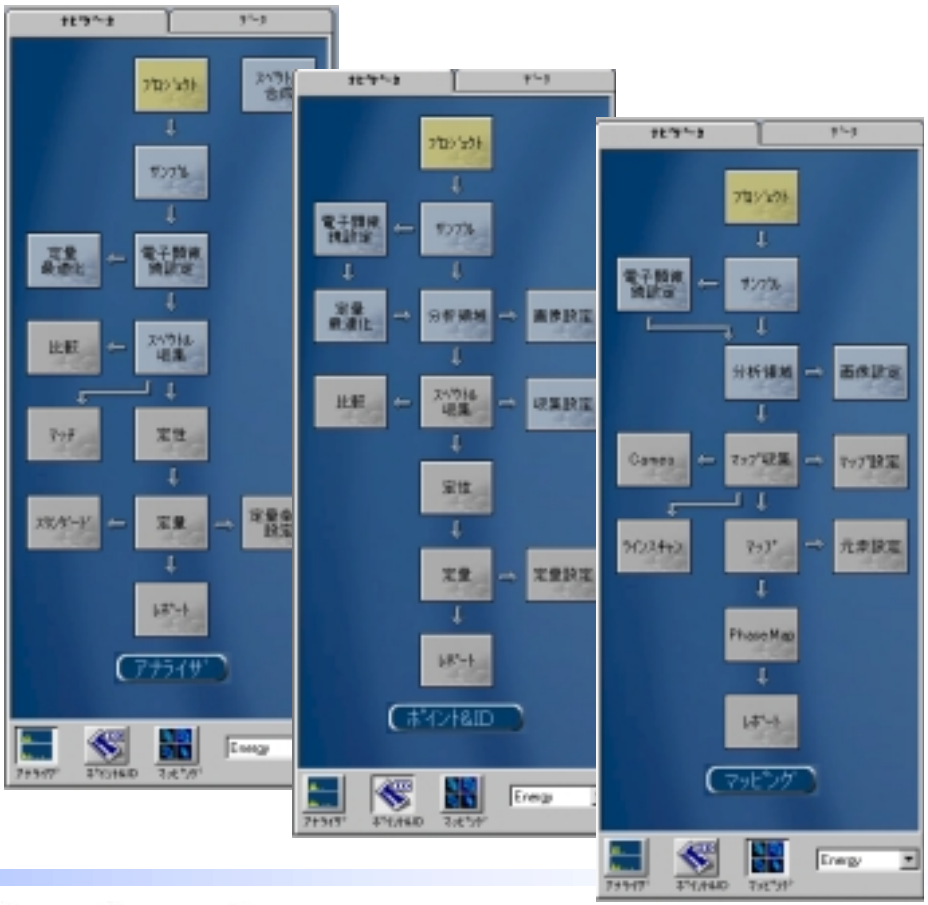
画面左に表示されるナビゲータ機能。ボタンの順番で操作すれば、測定からレポート作成までを簡単に確実に行うことができます。従来のように取り扱い説明書を片手に操作したり、測定手順をわざわざ作成するような必要はありません。

3つのフロー

① アナライザー
（定性・定量分析）

② ポイント & ID
（多点分析）

③ マッピング
（元素マップ・ライン分析
Cameo+，相分析）

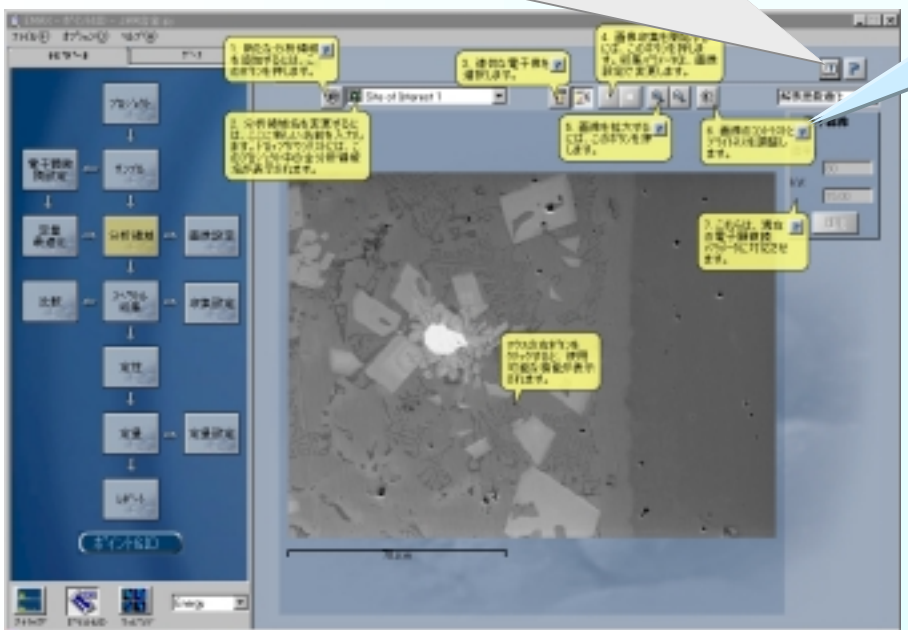


アドバイザー機能

HORIBA

ボタンを押すとバブルヘルプが表示され各部の簡単な操作内容が分かります。

各バブルヘルプに付けられた番号は操作手順を示します。



ボタンを押すと詳細説明がが表示されます。

バブルヘルプ、詳細ヘルプ等を活用することにより、取扱説明書がなくても充分操作できるようになっています。

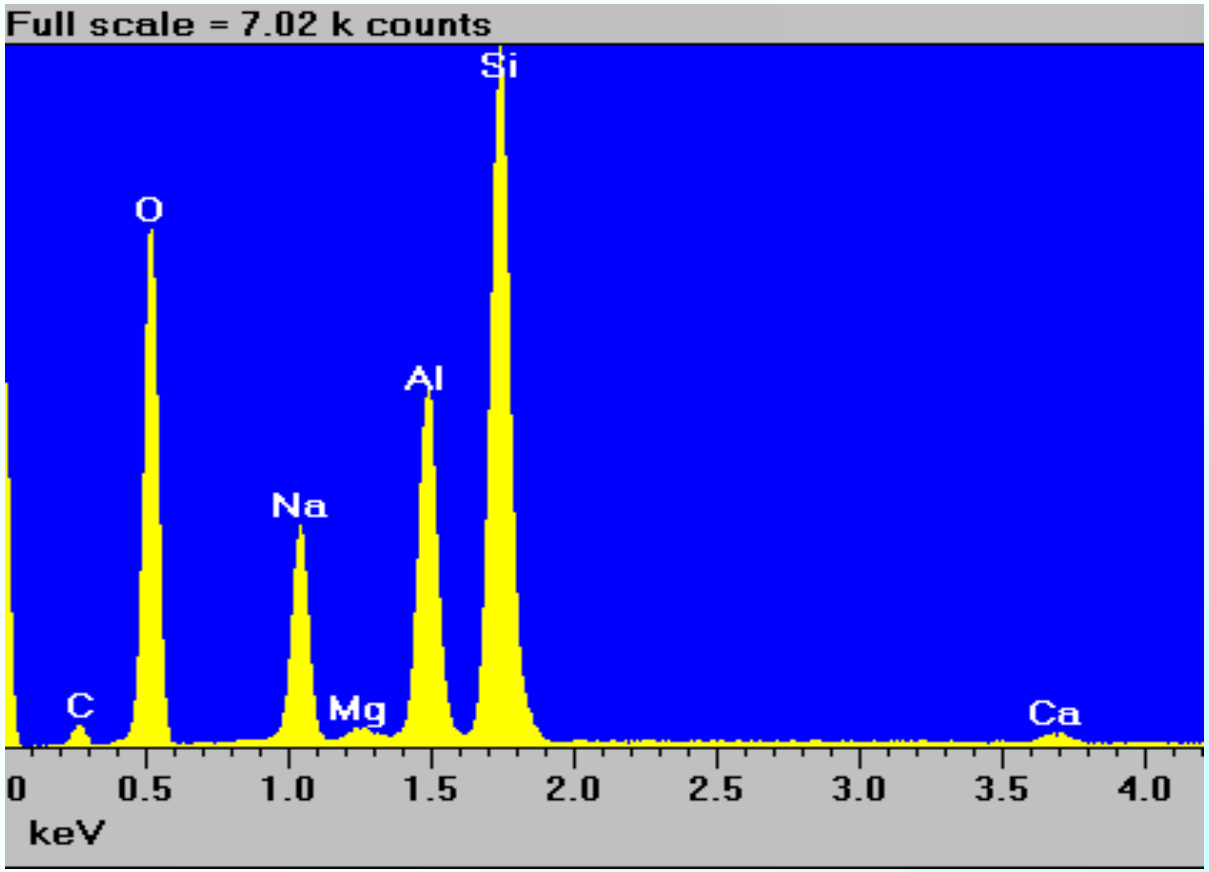
特長2 高性能検出器

- 高計数率：マッピングが短時間で可能

- 高分解能：133eV（プレミアム検出器）
  138eV（標準検出器）

高性能検出器

HORIBA



特長3
スマートマップ

- 全元素情報を記憶。

マッピング時に各ピクセルのスペクトルを採取します。
全元素の情報が記憶されているため、マッピング表示したい元素について、測定後に任意に表示することが可能です！

各ピクセルごとにX線データを収集
一度の収集で全情報を提供

任意の領域のスペクトル表示が可能に！

スペクトル再構成（EX-300,EX-400）

相分析（EX-400）

● 多元素同時マッピング

従来のマッピング測定ではあらかじめ測定元素を指定する必要がありました。EMAX ENERGYのスマートマップは各測定点ごとにすべての元素情報を記憶していくので、指定し忘れた元素があっても、測定後に元素マップとしてとりだすことができます。また保存データを用いて、任意の部分のスペクトル、定性、定量結果を得ることができます。